

補正
予算

小中学校の全教室に冷房設置

質
疑

冷房設置

12月14日の本会議において、設置工事費等の補正予算が可決。
31年1月下旬の工事発注予定で、今年の夏から使用となる予定。

質疑
早い時期の除雪費増額の理由は
委員 除雪費について、今年はまだ除雪車の出勤実績がないが、例年より早い時期に増額補正する理由は、
当局 昨年の大雪の状況を振り返り、長期予報なども見ると、今の段階で降らないから

早めの対応を高く評価するとともに、高齢者世帯にやさしい除雪体制を望む。

大丈夫だということはないと判断した。年明け後に慌てて対応しなければならぬ状況が、これまでも多々あり、早めの措置で、万全の体制で臨みたい。



道路の除雪はボクに任せて！（大型除雪車）

一般会計補正の主なもの

小中学校冷房設備整備（工事請負費・委託料）
4億円

小中学校の教室に冷房を設置する。

福祉灯油券助成事業 288万円

高齢者世帯等の経済的負担軽減のため、灯油購入に対して1世帯5千円を助成する。

こども園施設型給付費負担金等 4117万円

保育園運営委託料 1493万円

入所実績及び保育単価の改定等に基づく追加計上。

病院費（経営基盤強化費） 2000万円

病院事業会計の経営状況を勘案した対応。

移住定住支援交付金 100万円

執行状況及び実績見込み等に基づく追加計上。

除雪事業（消耗品費・修繕料・委託料） 5139万円

実績見込み等に基づく追加計上及び除雪車用ドライブレコーダー整備の対応。

すまいる住まい！若者定住サポート事業 390万円

執行状況及び実績見込み等に基づく追加計上。

東京オリンピック・パラリンピックホストタウン交流事業（旅費・委託料） 273万円

ホストタウン関連事業の推進に伴う対応。

など

◎ 財源は国、県支出金、繰越金などで対応します。

平成30年度補正予算総括表			
会計項目	補正額	補正後の額	
一般会計	6億1454万円	92億8474万円	
特別会計	下水道	402万円	6億2206万円
	農業集落排水	180万円	1億7038万円
	介護保険	12万円	17億3006万円
	後期高齢者医療	20万円	1億4823万円

※万円未満は端数を調整しています。